

2022年2月22日

各位

会社名 株式会社JMDC  
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 松島 陽介  
(コード番号：4483 東証第一部)  
問合せ先 取締役副社長 兼 CFO 山元 雄太  
(TEL. 03-5733-5010)

オムロン株式会社との資本業務提携、株式の売出し、並びに親会社、  
その他の関係会社及び筆頭株主である主要株主の異動に関するお知らせ

当社は、2022年2月22日開催の取締役会において、オムロン株式会社（以下「オムロン」）と、オムロンによる当社の親会社であるノーリツ鋼機株式会社（以下「ノーリツ鋼機」）からの当社株式の取得を前提として、資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）を行うことについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

これに関連して、オムロン及びノーリツ鋼機の間で、ノーリツ鋼機が保有する当社株式の一部をオムロンに譲渡すること（以下「本株式譲渡」）が合意したことを認識いたしました。本株式譲渡は有価証券の売出しに該当いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

加えて、本株式譲渡に伴い、当社の親会社、その他の関係会社及び筆頭株主である主要株主の異動が生じることとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

I. 資本業務提携

1. 資本業務提携の経緯、目的

当社は企業理念として、「健康で豊かな人生をすべての人に」を掲げ、医療分野において取りざたされている「医療費の増大（2025年問題）」「医療の地域格差」などの課題解決をデータとICTの力で取り組むことで、持続可能なヘルスケアシステムの実現を目指しております。具体的には、医師や患者を中心に、医療機関や保険者、および製薬会社・生損保会社などのヘルスケア関連事業者に対して、データとICTを活用して健康増進や医療の効率化を目的としたサービスを提供し、そのサービスを通して集積したデータを用いて、さらにサービスを改善していくというエコシステムで事業を拡大しております。

オムロンは、1959年に制定した社憲「われわれの働きで われわれの生活を向上し よりよい社会をつくりましょう」を発展の原動力と求心力の原点とし、よりよい社会をつくる

ための「ソーシャルニーズ」を世に先駆けて創造しております。その結果、数々のイノベーションによる製品を生み出し、事業を通じて社会の発展と人々の生活の向上に貢献してまいりました。現在は世界約120の国と地域にて、最先端の制御機器、電子部品、社会システム、ヘルスケア等の事業を通じて社会の発展に貢献する、日本が世界に誇るグローバルカンパニーです。ヘルスケア事業においては、「地球上の一人ひとりの健康ですこやかな生活への貢献」というミッションを掲げ、「循環器疾患イベントゼロ」の社会実現を目指しております。

当社とオムロンは、従前より保険者支援事業等を通じ信頼関係を構築し「社会課題の解決に向け果敢にチャレンジする」という理念を共有しておりました。

また、「データ」「デジタル領域」に強みを有する当社と、「デバイス」「グローバル」に強みを有するオムロンとは異なる強みを有しており機能補完性が高いことから、当社にとってより早期に理念の実現を目指す上で、重要なパートナーとして考えておりました。

そこで、ノーリツ鋼機が保有する当社株式 27,500,054 株のうち、18,644,100 株（2022年2月14日時点の発行済株式総数に対する比率 33.00%）をオムロンに譲渡すると同時に、本資本業務提携を行うことといたしました。

なお、本資本業務提携の目的は、オムロングループにおいて、当社グループの起業家精神あふれる企業文化及び経営の独立性を最大限尊重しつつ、当社グループの成長を加速させるべく当社グループに協力するとともに、当社グループにおいて、オムロングループのヘルスケアドメインで創出する社会価値である『循環器疾患の“ゼロイベント”への貢献』に対する取組みに協力し、また、両グループ間の事業シナジーを創出していくことにより、当社及びオムロンの企業価値の最大化を実現することとしております。

## 2. 資本業務提携の内容

両グループの経営資源・ノウハウを最大限活用し、両グループの事業を育成・拡大すべく、以下に代表される事項の実施を目指すことを合意しており、今後詳細についての協議を進めてまいります。

### (1) 本資本業務提携に基づき今後検討する業務提携の領域

#### 1. ヘルスデータプラットフォームの強化

- ① オムロングループ保有データの当社グループへの連携によるヘルスデータプラットフォームの構築
- ② データ収集のための当社グループのプロダクト・サービスの販売協力

#### 2. 予防ソリューションの開発

- ① 1次～3次予防や介護予防領域における生活者・患者への行動変容サービスや医療事業者の治療・指導支援サービスの共同開発と社会実装を含む、デバイスとデータを駆使した画期的な予防ソリューションの開発
- ② オムロングループによる保険者向けのデバイスの開発と当社グループへの供給

#### 3. 当社グループの海外事業展開の加速

- ① 海外での当社グループのプロダクト・サービスの販売協力

- ② 当社グループによるオムロングループの海外拠点の活用
- 4. デバイス・サービスのクロスセル
  - ① パーソナル・ヘルス・レコードとデバイスを連携したソリューションの医療機関、保険者、自治体、企業等への展開
  - ② オムロングループと当社グループの製品・サービス・ソリューションに関する相互取引

(2) オムロンによる当社普通株式の取得

本株式譲渡により、ノーリツ鋼機が保有する当社株式 27,500,054 株のうち、18,644,100 株（2022年2月14日時点の発行済株式総数に対する比率 33.00%）を、市場外の相対取引によりオムロンが取得する予定です。詳細は、「II. 株式の売出し」をご覧ください。

(3) 役員のパ遣

本資本業務提携において、オムロンは、当社の指名・報酬委員会に対し、当社の業務執行取締役でない取締役候補者（以下、「オムロン指名取締役」といいます。）1名を推薦することができ、当社の指名・報酬委員会は、オムロン指名取締役を取締役候補者として指名することについて合意しています。また、当社は、2022年3月期定時株主総会以後（同定時株主総会を含む。）、当社の指名・報酬委員会が指名した取締役候補者を当社の株主総会に付議する予定です。

(4) 提携推進委員会の設置

今後、業務提携の推進を行う組織としてオムロンの代表取締役社長と当社の代表取締役社長を含む提携推進委員会を設置することを合意しています。

3. 資本業務提携先の相手先の概要

(1) 名 称	オムロン株式会社	
(2) 所 在 地	京都市下京区塩小路通堀川東入	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 CEO 山田 義仁	
(4) 事 業 内 容	電気機械器具の製造及び販売他	
(5) 資 本 金	64,100 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1948年5月19日	
(7) 大株主及び持株比率 (2021年9月30日現在)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	20.14%
	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	7.24%
	株式会社京都銀行	3.49%
	SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	2.55%
	株式会社三菱 UFJ 銀行	2.54%

	株式会社日本カストディ銀行（信託口7）	2.04%		
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	1.96%		
	MOXLEY AND CO LLC	1.87%		
	日本生命保険相互会社	1.79%		
	STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	1.69%		
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	オムロン健康保険組合等にサービスを提供しております。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
	純資産	506,311百万円	532,589百万円	609,358百万円
	総資産	749,878百万円	758,124百万円	820,379百万円
	1株当たり株主資本	2,455.24円	2,626.62円	3,009.15円
	売上高	732,581百万円	677,980百万円	655,529百万円
	営業利益	67,254百万円	54,760百万円	62,480百万円
	継続事業税引前当期純利益	65,912百万円	51,836百万円	65,089百万円
	当社株主に帰属する当期純利益	54,323百万円	74,895百万円	43,307百万円
	1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	260.78円	365.26円	214.72円
	1株当たり配当金	84.00円	84.00円	84.00円

#### 4. 日程

(1) 取締役会決議	2022年2月22日
(2) 資本業務提携契約締結日（当社、オムロン）	2022年2月22日
(3) 株式譲渡契約締結日（オムロン、ノーリツ鋼機）	2022年2月22日
(4) 株式譲渡実行日	2022年2月25日（予定）

#### 5. 今後の見通し

本資本業務提携及び本株式譲渡が当社の当期業績に与える影響は軽微なものと思っておりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

## II. 株式の売出しについて

### 1. 売出要領

(1) 売 出 株 式 数	当社普通株式 18,644,100 株
(2) 売 出 価 格	1 株につき 6,000 円 売出価格については、売買当事者間における協議のうえ、決定されております。
(3) 売 出 価 額 の 総 額	111,864,600,000 円
(4) 売 出 株 式 の 所 有 者 及 び 売 出 株 式 数	ノーリツ鋼機株式会社 18,644,100 株
(5) 売 出 方 法	市場外での相対取引による当社普通株式の譲渡
(6) 申 込 期 間	2022 年 2 月 22 日
(7) 受 渡 期 日	2022 年 2 月 25 日 (予定)
(8) 申 込 証 拠 金	該当事項はありません。
(9) 申 込 株 式 数 単 位	該当事項はありません。
(10) そ の 他	上記については、金融商品取引法に基づく有価証券通知書を提出しております。

### 2. 売出しの目的

上記「I. 資本業務提携」に記載のとおり、本株式譲渡により、ノーリツ鋼機が保有する当社株式 27,500,054 株のうち、18,644,100 株 (2022 年 2 月 14 日時点の発行済株式総数に対する比率 33.00%) を、市場外の相対取引によりオムロンが取得する予定であるため、関係法令の定める手続きとして、売出しによる譲渡を行うことを目的とするものです。

## III. 親会社、その他の関係会社及び筆頭株主である主要株主の異動

### 1. 異動に至った経緯

上記「I. 資本業務提携」「II. 株式の売出し」に記載の本株式譲渡により、当社の親会社、その他の関係会社及び筆頭株主である主要株主の異動が生じることとなります。

### 2. 異動する株主の概要

- (1) オムロン株式会社 (新たにその他の関係会社及び筆頭株主である主要株主に該当することとなる株主)

① 名 称	オムロン株式会社
-------	----------

所在地その他の概要については、「I. 3. 資本業務提携先の相手先の概要」をご参照ください。

(2) ノーリツ鋼機株式会社（親会社に該当しないこととなる株主）

①	名 称	ノーリツ鋼機株式会社	
②	所 在 地	東京都港区麻布十番一丁目 10 番 10 号	
③	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 岩切 隆吉	
④	事 業 内 容	ものづくり、ヘルスケアの各分野に関する事業	
⑤	資 本 金	7,025 百万円	
⑥	設 立 年 月 日	1956 年 6 月	
⑦	資 本	126,919 百万円 (2021 年 12 月 31 日現在)	
⑧	資 産	264,324 百万円 (2021 年 12 月 31 日現在)	
⑨	大株主及び持株比率 (2021 年 6 月 30 日現在)	株式会社サンクプランニング 42.14%	
		西本 佳代 6.73%	
		株式会社日本カストディ銀行 (信託口) 5.52%	
		日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 5.48%	
		THE BANK OF NEW YORK MELLON 140051 3.98%	
		THE BANK OF NEW YORK 133652 1.98%	
		野村証券株式会社自己振替口 1.68%	
		株式会社三井住友銀行 1.51%	
		S M B C 日興証券株式会社 1.39%	
INDUS JAPAN LONG ONLY MASTER FUND, LTD 1.05%			
⑩	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社の普通株式 27,500,054 株 (持株比率 48.68%) を保有する親会社であります。
		人 的 関 係	当社の代表取締役社長 兼 CEO の松島陽介は、当該会社の取締役を兼任しておりましたが、2019 年 6 月に当該会社の取締役を退任しております。 また、当社の取締役副社長 兼 CFO の山元雄太は、当該会社の取締役を兼任しておりましたが、2019 年 11 月に当該会社の取締役を辞任しております。
		取 引 関 係	当該会社から資金の借入を行っていましたが、2019 年 8 月に取引は解消しております。また、当該会社に経営指導料を支払っていましたが、2019 年 6 月に取引は解消しております。
		関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当社の親会社であり、関連当事者に該当いたします。

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) オムロン株式会社

	属性	議決権の数（議決権所有割合）			大株主 順位
		直接所有分	合算対象 分	合 計	
異動前 (2022年2月14 日現在)	—	— (—)	— (—)	— (—)	—
異動後	その他の関係会社 主要株主である 筆頭株主	186,441 個 (33.00%)	— (—)	186,441 個 (33.00%)	1 位

(2) ノーリツ鋼機株式会社（親会社に該当しないこととなる株主）

	属性	議決権の数（議決権所有割合）			大株主 順位
		直接所有分	合算対象 分	合 計	
異動前 (2021年2月14 日現在)	親会社	275,000 個 (48.68%)	— (—)	275,000 個 (48.68%)	1 位
異動後	主要株主	88,559 個 (15.68%)	— (—)	88,559 個 (15.68%)	2 位

(注)「議決権所有割合」は、2022年2月14日時点の発行済株式総数（56,497,408株）から当社が所有する自己株式数（497株）を控除した株式数（56,496,911株）に係る議決権の数（564,969個）を分母として計算しております。

4. 異動年月日

2022年2月25日（予定）

5. 開示対象となる非上場の親会社等の変更の有無等

オムロン及びノーリツ鋼機はいずれも東京証券取引所に上場しておりますので、開示対象となる非上場の親会社等はありません。

6. 今後の見通し

本異動が当社の当期の業績に与える影響は軽微です。なお、本資本業務提携及び本株式譲渡が当社の業績に与える影響については、「I. 5. 今後の見通し」に記載のとおりです。

以上